

ワイン街道

でたどるスペイン



www.spain.info

カンタブリア海

大西洋

地中海

ワイン街道



カナリア諸島

産業観光商務省
発行：© Turespaña
制作：Lionbridge
NIPO: 086-18-012-3

無料提供版
このパンフレットは細心の注意を払って制作いたしました。もし誤りがございましたら、brochures@tourspain.esまでメールでお知らせください。今後の改善の参考にさせていただきます。

表紙：エンポルダのワイン街道（ジローナ）写真：オスカル・ヴァル
PTCBG画像データ

裏表紙：エンポルダのワイン街道（ジローナ）写真：写真：Divi
Fotografia PTCBG画像データ

画像提供：ACEVIN

目次

はじめに	3
ワイン街道	4
スペイン南部	
スペイン内陸部	
スペイン北部	
レバンテ地方	
島しょ部	
カヴァ	
ワインを通して体験するスペイン	18
文化と遺産	
建築とワイン	
グルメ	
ワインの周辺	
ビジネスと会議	
宿泊施設	



フィエスタ・デ・ラ・ベンディミア（ブドウ収穫祭）
ヘレス・デ・ラ・フロンテーラ（カディス）

写真：イコ・ヒメネス / 123rf.com



はじめに

▲ ボデガ・パゴス・デ・レサ
アラバ

ワイン愛好家にとってスペインはパラダイス。北から南まで、様々なワイン街道があり、それらをたどりながら各地の歴史、特色、文化などを知ることができます。感覚、アロマ、フレーバーを味わうワインの世界を通して、ユニークな体験をお楽しみください。

ボデガ(ワイナリー)を訪ね、ワイン造りの秘訣を発見したり、ブドウ畑の真ん中で宿泊したり、あるいはテイस्टィングの手ほどきを受けたりしてみたいかがですか。スペインをめぐる様々な旅程、滞在ホテル、あるいはいろいろな体験の中で、各地方のベストワインを味わう機会をぜひ、見つけてください。

赤ワイン、ロゼワイン、白ワイン、あるいはスパークリングワインにいたるまで、スペインのワインには幅広い多様性があります。地方によって気候が異なるため、その種類は幅広く、どんな好みやTPOにも合わせることができます。例えば、フレッシュな印象のガリシアのアルバリーニョ、個性豊かなリオハのワイン、多様性に富んだリベラ・デル・ドゥエロのワイン、あるいはアンダルシアの至宝ヘレスのワイン(シェリー)まで揃っています。種類の豊富さはもちろんですが、スペインワインの真髄は何よりも

その品質にあります。多くのスペインのワイナリーの製品が、専門家から「世界一」という評価を得ています。

ワイン街道をたどって旅をすれば、この国のすべての魅力を見つけられるはずです。文化遺産や自然遺産も、計り知れないほど。例えば、ラ・マンチャの小説『ドン・キホーテ』の舞台となった村々、コルドバのメスキータ(聖マリア大聖堂)、あるいはビエルソのラス・メドゥラスやシエラ・イ・ロス・カニョネス・デアラ自然公園などが挙げられます。他にも訪れる場所はたくさんあります。

アロ(ラ・リオハ)のバタージャ・デル・ビノ(「ワインの戦い」として知られるワインを掛け合う競争)、あるいはヘレス(カディス)やログローニョ(ラ・リオハ)のラ・フィエスタ・デ・ラ・ベンディミア(ブドウ収穫祭)など、スペインの村々では、生活に根を下ろしたワイン造りの伝統と習慣が、それぞれの地域で祝う祭を通して今も生きています。また、スペインワインは革新と前衛を意味するものでもあります。ここ数年、ブドウ栽培に最先端技術を採用することで、スペインのワイン産業は大きな変革を遂げています。

ワイン街道

スペインには卓越した文化遺産があります。たくさんあるワイン街道、いずれのルートでもそれぞれの地域でどのようにワインが造られるかを知ることができます。カタルーニャのエンポルダでオーガニックなワイナリーの哲学を知るのもいいでしょう。アラバ県側ラ・リオハのラグアルディアのように、石畳の通りがある古い城壁に囲まれた魅力あふれる街に立ち寄るのもおすすめです。冒険がお好きなら、オフロードも走れる四輪駆動車に乗って専属ガイドと一緒にヘレスのブドウ畑の中を駆けめぐってみてはいかがでしょうか。

スペイン南部

意気揚々たること、太陽、そして異文化の融合。これらがフラメンコの生誕地でもあるアンダルシアの個性を創り出しています。珠玉のワインのひとつヘレス(シェリー)と、それを供するタベルナと呼ばれる居酒屋がいたるところにあります。美しい自然と文化遺産の融合があなたを魅了することでしょう。

マルコ・デ・ヘレス、ブランディとワインを訪ねる街道

スペイン南部を代表するワインの至宝の双璧、それがシェリーとマンサニージャです。世界で最も愛されるワインに数えられるこれらのワインは、数千年の歴史と恵まれた気候によって育まれたものです。広がる草原とその奥に位置する山地、グアダルキビールの湿地帯、そして白砂のビーチが広がるコスタ・デ・ラ・ルスの海岸線。こんな自然の中を散策してみませんか。

ワインツーリズムのプログラムに参加して、スペイン産ワインの著名な銘柄をご堪能あれ。人々が造りだしたワイン文化に思いを馳せ、乾杯しましょう。

ヘレス・デ・ラ・フロンテーラ
カディス



ワインの大聖堂と呼ばれるヨーロッパ最大級のワイナリーを訪ね、この奇跡の飲み物に敬意を表し「シェリーの三角地帯」と称されている産地を探訪してはいかがでしょう。「シェリーの三角地帯」とはヘレス・デ・ラ・フロンテーラ、エル・プエルト・デ・サンタ・マリア、サンルーカル・デ・バラメダで構成されています。これら3都市は、タパスをつまみながらシェリーを堪能できる理想の場所と言えるでしょう。

ゴルフコースでスイングを楽しんだ後は、ワインが眠る熟成樽が並ぶ静寂の中を散策してみるガイドツアーに参加してみるのもおすすめです。夏にこの地を訪れるのなら、ぜひ、サンルーカル・デ・バラメダの海辺で行われる馬のレースをご覧ください。また、ヘレスならではのタバニコと呼ばれる、樽からシェリーの量り売りをする簡易飲み屋に立ち寄ってみませんか。フラメンコを生で見られるかもしれません。

セラニア・デ・ロンダ(ロンダ山地)のワインとワイナリーの街道

この地方では、エクストラバージンオリーブオイル、伝統製法のチーズやイベリコ豚の腸詰類など美味しい名産品に出会えるはずです。そしてもちろん、美味しい地産ワインもあります。ワイナリーオーナーや生産者が集い、自慢のワインを披露するイベント、ロンダ・ビノ・ア・ビノがロンダ総合ワインセンターで開催されます。ぜひ、お見逃しなく。

また、ユネスコの生物圏保護区に指定されているシエラ・デ・ラス・ニエベス自然公園に行って、大自然の中に身を置いてみませんか。また、ロンダのサンタ・マリア・ラ・マヨール教会などの文化遺産、あるいはスペインでは唯一ここにしかない山賊博物館のような驚きのモニュメントを訪ねてみるのもいいでしょう。





モンティージャモリレスのワイン街道

コルドバ県の南部、オリーブ畑とブドウ畑がどこまで広がる大地をめぐるルートです。この街道をたどる旅では、ヘルシーな朝食、パン・コン・アセイテ（オリーブオイルを塗ったパン）で一日を始めてみませんか。また、このルートでめぐるコルドバ、バエナ、プエンテ・ヘニルなど17の市町村のいずれかで、ぜひ、サルモレホ・コルドベス（濃厚トマト冷製スープ）をご賞味ください。ラ・カサ・デ・ペドロ・ヒメネスを訪ねて、この有名な甘口ワインがどのようにして造られるかを見学してみませんか。

リベラ・デ・グアディアナのワイン街道

このルートをたどれば、エクストレマドゥーラを代表するワインに出会うことができます。この街道沿いで最も重要な街のひとつがアルメンドラレホで、1987年に国際ワイン都市の称号を与えられました。この街ではワイン科学博物館を見学したり、世界でただひとつ、観覧席の下がワイナリーになっている闘牛場を訪ねたりしてみませんか。この街道は、途中で「銀の道」と重なる部分があり、ローマ時代に造られた街道の跡が見られるので、古代ローマの歴史と文化を感じることができます。この街道では考古学的遺跡、修道院、古城、旧家の屋敷などに遭遇することでしょう。



ブドウ畑「ベルデルピ」
バジャドリ

スペイン内陸部

カスティージャの大平原には、ワイン愛好家にとってパラダイスとも言える場所が隠されています。この地方で生産されるワインは、スペインはもちろんのこと、世界中で愛飲されています。それらの多くが、地下蔵にある桶や樽の中で熟成されます。また、この地方には多くの遺跡が見られる他、日常の喧噪を逃れてのんびりできる場所がたくさんあります。

ルエダのワイン街道

バジャドリ、セゴビア、アビラなどの県では、ベルデホと呼ばれる有名品種のブドウが栽培されています。地下20メートルの深さにあり、エル・イロ・デ・アリアドナ（アリアドネの糸）と呼ばれる迷路のようなワインセラーを訪ねて、どのようにしてワインが造られるのかを見てみませんか。オーガニックのブドウ農園でワイン観光をしたり、同じ生産者のワインをヴィンテージごとに比較する垂直テイastingをしたりなど、メセタの大平原を存分に味わってみてください。この街道では、ワインの他に、ユネスコの世界遺産に認定されているセゴビアの水道橋やアビラの城壁などの

歴史的建造物にもぜひ足を運んでみましょう。

リベラ・デル・デウエロのワイン街道

前衛的建築物、ガストロノミー、文化遺産、そして大自然。すべてがそろっているリベラ・デル・デウエロでは総合的なワイン観光を楽しめます。ペニャランダ・デ・ドゥエロの古城を訪ねて王様になった気分浸ったり、あるいは美しいサン・エステバン・デ・ゴルマスの石橋を散策してはいかがでしょう。オセス・デル・リオ・リアサ自然公園でトレッキングを楽しんだ後は、13世紀に造られた地下のワインセラーで試飲会に参加してみませんか。

シガレスのワイン街道

カスティージャ・イ・レオン州の真ん中にあるこの地域には、地下に造られた1200を超えるワイナリーがあります。いずれかのワイナリーを訪ね、地下のトンネルをめぐるながら、醸造工程を見学してみませんか。一日の終わりには、独自の個性を持つ田舎風ホテルでくつろぎ、土地の名物料理を堪能してはいかがでしょうか。

エル・ビエルソのワイン街道

レオン県の北部では、ワインと料理はほとんど信仰と言えるかも知れません。ワイン樽に囲まれてピクニックを楽しんだり、馬に乗ってブドウ畑を散策したり、あなたの五感を解放してあげましょう。ラス・メデウラス(古代の金鉱山)が創り出す不思議な景色、驚きに満ちた自然の中に身を置いてみませんか。街道の最終地点はレオンの大聖堂、スペインゴシック建築の最高峰のひとつです。



ワイン街道

写真: ACEVIN

シガレスのワイン街道
バジャドリ

その他の街道

カラタユのワイン街道は、スペインで最も標高の高いワイン生産地です。カラタユからはワインバスが運航されているのでお好きなルートを選んでください。また、モンカヨ山塊の麓にはガルナチャカンポ・デ・ボルハのワイン街道もあります。地面を走る犬ぞりに乗って、ブドウ畑の間を駆け抜けてみませんか。

もう少し北上して、ソモンターノのワイン街道を訪れてみましょう。山が好きな方におすすめの場所です。ここでは毎年、ソモンターノ・ワイン・フェスティバルが開催され、ライブ音楽を聴きながらワインテイastingを楽しむことができます。あるいは、カンポ・デ・カリニエナのワイン街道やブルゴス県にあるアルランサのワイン街道を訪ねて、古からの伝統を受け継ぐフィエスタ・デ・ベンディミア(ブドウ収穫祭り)に参加するのもおすすめです。



写真: ACEVIN

▲ 中世の村、アルケサル
ウエスカ

スペイン北部

スペイン北部の色彩豊かな自然の中を旅してみませんか。この地方には、スペインで最も重要なワイン産地のいくつかが集中しています。ラ・リオハ、バスク、カタルーニャやガリシアには、世界レベルのグルメに加え、ワイナリーオーナーたちの専門知識にワインの奥深さを実感することができる様々なワイン街道があります。

グランバサンワイナリー
ポンテベドラ



写真: ACEVIN



写真: X.Lobato/ACEVIN

リアス・バイシャスのワイン街道

リアス・バイシャスのワイン街道

ガリシアの地に足を踏み入れたことがなければ、この地が持つ魔力を知ることはできません。この地方は肥沃な大地に恵まれ、食の素晴らしさが知られています。主役は何といっても大西洋でしょう。

サンシェンショ、オ・グローベやカンバードスなどの町を訪ね、新鮮な魚介類を楽しみながらアルバリニョで乾杯しましょう。緑あふれる景色の中をのんびり旅するのもおすすめです。ミラドル・デ・シラデージャ(展望台)に登れば、リアス式海岸の入り江のひとつ、リア・デ・アロウサの素晴らしいパ

ノラマを楽しむことができます。展望台のすぐそばには家族経営のワイナリーがあり、土地で採れた新鮮なムール貝を賞味することができます。

歴史あるサンティアゴ・デ・コンポステラの街からほんの15分ほどのところにある、典型的なガリシアのパソ(旧荘園領主邸)に宿泊してみませんか。文化遺産としての価値はもちろんのこと、素晴らしいビーチや美しい自然に囲まれ、温泉施設も併設しています。世俗の喧噪を忘れてくつろぐことができます。

ここは間違いなく、スペインのワイン生産発祥地のひとつです。

▲ サン・ピセンテ・デ・ラ・ソンシエラ城
ラ・リオハ

リオハ・アルタのワイン街道

この地方の景色を成しているのは、広がるブドウ畑、エブロ川、そしてトローニャ、カンタブリアやラ・デマンダの山々です。そしてその懐には、数多くの歴史芸術遺産が存在しています。

たくさんあるワイン街道のいくつかをたどったり、あるいは14世紀からある城壁に囲まれた古城ワイナリーを訪ねて、そこに生きる歴史を感じてみるはいかがでしょう。また、いたるところにワイン造りの伝統と文化が息づいている街、アロを訪ねみませんか。ワインショップに立ち寄り、この地方でほんの少ししか生産していない、この地方以外では手に入らないワインを求めてみるはいかがでしょう。一日の終わりには、かつて修

道院だったホテルに宿泊し、中世の街の歴史の中に浸ってみるのもよいかもしれません。

かつてのワイン貯蔵所の中に造られた個性豊かなレストランのいくつかを訪ね、郷土の伝統料理を賞味してみませんか。そして、冒険心豊かなあなたなら、サン・アセンシオでバタージャ・デ・クラレテ（赤ワイン掛け合い競争）に参加してはいかがでしょうか。参加者すべてがワインでびしょ濡れになりながら、街中のバルでタパスを楽しむという陽気で愉快的な祭りです。

サン・アセンシオにあるワイン体感センター「ラ・ビスタ」では、視覚によってワイン造りのすべてを体験できる、独創的な展示を豊富に用意しています。

リオハ・アラベサのワイン街道

中世に造られた洞窟の中で熟成されたワインを試飲するなんて体験は、いつでもできることではありません。この地方のワイナリーは、伝統と前衛を融合させることに成功しました。また、広大なブドウ畑の中にサマニエゴやラグアルディアなどの街があります。

リエイダコステルス・デル・セグレのワイン街道

この地方が誇る最高の食と昔から継承された古い伝統、その見事な融合をぜひじかに体験してみてください。ここには、カタルーニャで初めてクリアンサワインを作り商品化したワイナリーがあります。ワインを堪能した後は、山を望む眺望がすばらしい有名な温泉施設のひとつで、ミネラル豊富な薬用泉に浸かってみるのもいいかもしれません。

ナバーラのワイン街道

野菜や果物の栽培が盛んに行われ、スペインの台所のひとつと言われるこの地方では、数々の素晴らしいワインも生産されています。ナバーラは、コントラストに満ちた土地です。北部は山々がそびえ、緑の草原が広がる一方、南部のバルデナス・レアレスでは砂漠が広がっています。この地方をめぐる旅は、間違いなく食通を魅了するはずです。あるいは一日中、ブドウ畑で汗を流してみませんか。畑の中で食べるランチは格別なことでしょう。

チャコリ街道

バスクのワイナリーを訪ね、美味しいピンチョ(アペタイザー)をつまみながら、アルコール度控えめでフルーツのアロマ豊かな若い白ワイン、チャコリで乾杯。シンプルでありながら大きな喜びを与えてくれる、こんな体験は他にはなかなかありません。アイアラルディアの村々を訪ねてみませんか。この地の伝統料理が世界的に注目されている理由がきっと分かることでしょう。



ナバーラのブドウ畑



バルデナス・レアレスナバーラ

レバンテ地方

この地方はモナストレル種ブドウの王国と言えます。一年を通じて穏やかな気候に恵まれている土地が生み出す地中海のエッセンス、そんなブドウから造られるワインを試してみませんか。ペトレールの町を訪ねて、中世の水道橋やサン・ボニファシ、サンティシモ・クリストなどの礼拝堂を巡ってみてはいかがでしょうか。イファチではバーニョス・デ・ラ・レイナ(女王の浴場)と呼ばれる、ローマ帝国のイスパニアで最も重要な遺跡のひとつをぜひ訪ねてみてください。

アウトドアが大好きな人には、地中海沿岸の海岸線で唯一の山地であるセラ・ヘラダ自然公園がおすすめです。また、険しい山や崖の間に村々が点在するバル・デ・ポップと呼ばれる一帯もぜひ訪れてください。まだ余力があるならビジェナを訪れて、伝統的な祭り、モーロス・イ・クリスティアーノス(ムーア人とキリスト教徒)に参加することをおすすめします。

▼ フィエスタ・デ・ラ・ベンディミア(ブドウ収穫祭)
フミージャ(ムルシア)

文化遺産、歴史遺産、人気の祭りなどがあ
なたを待っています。



アリカンテのワイン街道

この地方は景観、文化遺産、「食」のすべてが多様で魅力にあふれています。ビジェナにある威風堂々としたアタラヤ城を訪ねてみるのがおすすめです。あるいはアリカンテ・ワインバスに乗って魅力的なルートをめぐってみてはいかがでしょうか。

ブージャスのワイン街道

ムルシアのこの地域の魂はブドウ畑の中にあると言えるでしょう。その歴史遺産は伝統的なワイナリー、ワイン博物館、ワインショップなどに垣間見えます。ワイン愛好家やワインを学ぶ人が集う場所、セエヒンのワインスクールを訪ねてみませんか。この地域のレストランでおすすめの料理を堪能し、静かな貸別荘に宿泊してはいかがでしょうか。

フミージャのワイン街道

ムルシアから出ずに、フミージャへ向かいましょう。コンクールやゲーム、パレードなどを楽しめるフィエスタ・デ・ラ・ベンディミア(ブドウ収穫祭)に参加してみませんか。

ジェクラのワイン街道

ここで「ワインマラソン」への参加を薦められても、決して驚かないでください。ワインを愛するこの地では、ワインに関係することなら何でもあり得るのです。3月に開催される「ワインとタパスのルート」や6月に行われる「モナストレル・ウィークエンド」に参加してみませんか。カレンダーを見て、日程を選びましょう。



写真: ACEVIN

アリカンテの原産地呼称ワイン数種。



写真: ACEVIN

ブドウ畑の眺め、モナストレル
アリカンテ



写真: ACEVIN

フィエスタ・デ・ラ・ベンディミア(ブドウ収穫祭)
フミーリャ(ムルシア)



その他の街道

バレンシアでは、2500年以上も前から上質なワインを生産している地域、ウティエルレケーナのワイン街道をたどることもできます。地中海沿岸を北に向かえば、コスタ・ブラバの真ん中に位置するエンポルダのワイン街道に到達します。この行程をたどると、カタルーニャの至宝のひとつ、ペネデスに至り、様々なワイン街道とワインツーリズムに出会えるでしょう。これらのルートをめぐるサイクリングは最高です。ガイド付ワイナリーツアーでワインテイastingを楽しむもよし、あるいは地元名産のイベリコ豚ハムとカヴァのマリアージュに申し込むのもよいでしょう。

写真: ACEVIN

▲ ウティエルレケーナのワイン街道
バレンシア

島しょ部

バレアレス諸島とカナリア諸島にも魅力的で多様なワイン生産文化があります。これらの島々で生産されるワインは、スペインの高級レストランのワインリストの中に見ることができますが、やはり理想は生産された場所で賞味することです。

バレアレス諸島のワイン生産は、そのほとんどがマヨルカ島に集中しています。ここでは、マヨルカの伝統的な名物料理を楽しみながら、地産の素晴らしいワインを堪能することができます。エキゾチックなイビサ島や不思議な魅力あふれるフォルメンテーラ島を訪ね、これらの土地で栽培されるシャルドネ種やモスカテル種のブドウから造られる美味しいワインを味わってみませんか。あるいは地中海の真珠のひとつで、ユネスコの生物圏保護区に指定されているメノルカ島を訪れるのもいいでしょう。



ブドウ畑
ランサロデ

さらに南、アフリカ大陸の北岸に向かって位置するカナリア諸島のワイン生産地域を訪ねてみましょう。テネリフェ島はいかがでしょうか。太陽と火山とブドウ畑が創る独特の景観がここにはあります。この地域の生産者が共同で運営するワイン博物館やレストラン、ワインショップなどの複合施設、カサ・デル・ビノに立ち寄ってみませんか。甘口ワインのワークショップやテイasting講座など、ここではいつも様々なイベントを開催しています。そして、ランサロテ島、火山性の土壌で育つマルバシア品種のブドウは世界でもユニークな存在であり、高く評価されています。また、この島には火山噴火によって形成された自然のモニュメントとも言える、ティマンファヤ国立公園や火山自然保護区があります。

カヴァ

スペイン固有の優れたスパークリングワインはカヴァ(日本語ではカバとも表記)と称されます。カヴァはスペイン国内の多くの地方で生産され、世界的な評価を得ています。様々な機会にぜひ、ご賞味ください。このワインの個性をよりクリアに感じるにはフルート型のグラスがおすすめです。

カタルーニャの伝統的な手作りのカヴァを試してみてください。この地方はカヴァの主要産地であり、最高級銘柄もここで造られます。

もちろん、この地方にはカヴァの他にも赤や白の高級ワイン銘柄もそろっています。この地方のワインを知りたい方には、ペネデスのカヴァやワインを生産するワイナリーを訪ねる小旅行への参加がおすすめです。ブドウの芽吹きを間近で見たいなら「カヴァの春」ツアーへの参加がおすすめです。あるいはヘリコプターに乗って空からブドウの芽吹きを見るのもいいでしょう。この生産地は、シエラ・デ・モンメル自然地区やオレドドラ地域指定公園など素晴らしい自然に恵まれた場所にあります。



ワインを通して体験するスペイン

文化と遺産

スペイン、そしてそこに生きる人々と文化はきっと忘れられないものになるはず。ワイン街道をたどり、歴史ある文化遺産に触れ、伝統と前衛のコントラストをお楽しみください。

スペインには世界遺産に認定された15の都市、世界で最も訪れる人の多い美術館や博物館、数千年の歴史を持つモニュメントなどがあります。豊かで開放的な文化と、この地で生産される極上のワインは完璧な組み合わせと言えるでしょう。

南へ旅すれば、コルドバでは雄大なメスキータ（コルドバの聖マリア大聖堂）や花々に彩られた美しいパティオが訪れる人を待っています。5月には、ぜひ、フェリア・デ・カバジョ（馬祭り）を見に来てください。ヘレスの大聖堂を訪ねる絶好の機会でもあります。この地でワインの品種、フラメンコ、乗馬が文化的に密な関係にあることを実感していただけると良いでしょう。

内陸部では、ラ・マンチャのワイン街道をたどりながら、小説『ドン・キホーテ』ゆかりの村々に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。また、数千年の歴史を持つローマの水道橋や観る者を圧倒する壮麗な大聖堂を有する都市、セゴビアとブルゴスにもぜひ立ち寄ってください。

また、イベリア半島北部には古代の遺跡や中世の建造物などが数多く存在しています。リアス・バイシャス、ラ・リオハ、ナバーラ、バスク、リエイダなどは歴史芸術遺産や教会、美術館や博物館が数多くあり、数千年の伝統が生きているワイン生産地域です。

東へ向かうと、ソモンターノ・デ・バルバストロ（山麓地区）には洞窟壁画が見られるリオ・ベロ文化公園など、非常に興味深い場所があります。数世紀の歴史を有するバレンシアやアリカンテなどの街がある一方、ジローナのアンプリアス遺跡のようにローマ帝国支配の跡を残す場所もあります。

ペネデスのエル・ベンドレルの近くには、世界最高のカヴァを生産しているワイナリーがいくつかあります。この街を訪れた際には、かつてここにあった文明が残した足跡を探しに考古学博物館にもぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。また、ルネッサンス様式とバロック様式が混在する建築で、内部にはパイプオルガンを有するサン・サルバドール教会を訪れるのもいいでしょう。

雄大な自然に囲まれ、ビーチと火山が造り出した地形が印象的なカナリア諸島は、新鮮な驚きがいっぱいです。テネリフェ島のサン・クリストバル・デ・ラ・ラグーナは教会、宮殿、鮮烈な色彩が美しい旧荘園領主邸などのモニュメントがある個性的な街です。マルバシア種のブドウで造られた地産ワインは、この地への旅になくってはならないものではないでしょう。

サルバドールの大聖堂
ヘレス・デ・ラ・フロンテーラ



ワイン街道でたどるスペイン

建築とワイン

スペインを代表するワイナリーのオーナーたちは、21世紀の建築に目を向け、偉大な芸術の創造を試みました。スペクタクルな外観と内観の秘密をお楽しみください。ワイン貯蔵と熟成という従来のワイナリーの機能をはるかに超えた魅力がそこにはあります。

マルケス・デ・リスカルワイナリー
エルシエゴ(アラバ)

マルケス・デ・リスカルワイナリー

著名な建築家フランク・O・ゲリーの設計によるこの革新的な建築物はリオハ・アラベサの中心、エルシエゴにあり、まるで大地から生え出したブドウの樹のように見えます。「シウダ・デ・ビノ」(ワインの町)と呼ばれる建物の内部にはラグジュアリーなホテル、レストラン、ワインセラピーを提供するスパ、ビジネスセンター、ミュージアムなどがあり、外観に劣らずインパクトに溢れています。

レガリスワイナリー

クリエル・デ・ドウエロ(バジャドリ)にあるこのワイナリーはドミンゴ・トリアイが設計したミニマリズム建築です。その巨大な窓は周りの自然に完璧に融合している印象を与えます。夕暮れ時、遠くにペニャフィエル城の美しい姿を望みながら、広いテラスでリベラ・デ・ドウエロのワインを味わってみませんか。

ビニャ・レアルワイナリー

ログローニョのすぐそば、ラグアルディアの街の中に、フランス人建築家、フィリップ・マジエールのデザインによるこのワイナリーがあります。このすばらしい作品は自然光の中でその印象が際立ちます。ワインセラーのため地下に洞穴が掘られており、最先端技術が使用されています。本館は赤杉を用い、ワイン桶の形をしています。

バイゴリワイナリー

施設のほとんどの部分が地下にあり、外観はガラスの箱のように見えます。建築家イニャキ・アスピアスの設計によるこの建物はカンタブリア山脈の麓、サマニエゴにあります。屋上からは、この地域一帯のブドウ畑を見渡す壮大なパノラマを楽しむことができます。

ポルティアワイナリー

イギリス人建築家ノーマン・フォスターが設計、コンクリート、スチール、オーク材とガラスでつくられた星形の建築。それがブルゴス県南部のグミエル・デ・イサンに建つこのワイナリーです。内部を視察するツアーでは、ワインの醸造過程を見学し、リベラ・デル・デュエロにおけるワイン生産の歴史と伝統を知ることができます。

セパ21ワイナリー

バジャドリ県、リベラ・デル・デュエロの真ん中に立つこの前衛的な建物にはレストランもあるので、美味しい郷土料理を楽しむこともできます。ここではワイン醸造過程における非常に革新的な技術を見ることができます。

プロトスワイナリー

バジャドリ県、ペニャフィエル城の足元に建つこの施設は、著名な建築家リチャード・ロジャースの設計によるもので、土地の伝統的醸造所が近代的なワイナリーに生まれ変わりました。建物を覆う丸天井がとても印象的です。

パゴス・デル・レイワイナリー

ブルゴス県、アランダ・デル・デュエロのすぐそばに、木を素材とした山小屋から着想を得たとされるコンクリートとガラスで造られたスペクタクルな建物がそびえています。ワイナリーは丘の上に建っているので、周りの広大なブドウ畑を見渡すことができます。

イシオスワイナリー

世界的に知られるスペイン人建築家、サンティアゴ・カラトラバが設計したこのワイナリーは、上空から見るとワイングラスの形をしています。魅力がいっぱいの街ラグアルディア(アラバ)へ、この最先端の建築を見に来ませんか。周囲の景観に完璧に溶け込んだこの建物は、リオハのワイン文化を象徴するシンボルとなっています。

食文化

地中海食の料理に加え、多様性に富んだスペインの17の地域の郷土料理もどうぞお楽しみあれ。ミシュラン三つ星を持つ高級料理の殿堂はスペイン全土に広がっています。五感のすべてでその料理を堪能してみませんか。



▲ シエラ・デ・フランシアのワイン街道
サラマンカ

食を楽しむ特別な機会のひとつが、秋の初め、フィエスタ・デ・ラ・ベンディミア(ブドウ収穫祭)が開催される時です。この祭りはスペイン中のすべてのワイン街道に共通する伝統行事です。人気の祭りの雰囲気を経験する絶好の機会でもあります。8月末から9月初めにかけて開催されるナバーラのフィエスタ・デ・ラ・ベンディミアは、その中で最も有名なもののひとつです。中でも最も重要なイベントが行われるのがオリテで、コンサートやテイastingが開催される他、多くの飲食店がブドウを食材とした特別なピンチョ(つまみ)や料理、デザートなどを提供します。

カタルーニャのペネデスのワインやカバをめぐる街道では、9月から10月にかけての時期、ワイナリーや宿泊施設などで様々な特別イベントを開催します。なかでも、伝統的なぶどう踏みや採りたてのブドウ果汁の試飲はぜひ、お見逃しなく。ワインの試飲や野外での食事、あるいはワイナリー見学など、ワイン生産地ならではの企画もいろいろ開催されます。8月末、モンテージャモリレスのワイン街道にある街、コルドバ(アンダルシア)では音楽と食を融合させたワイン試飲イベント「カタ・フラメンカ」や、地元産のワインとこの地方ならではのタパスを同時に堪能できる絶好の機会である「フ



写真：X Lobato/ACEVIN

リアス・バイシャスのワイン街道
ガリシア

イエスタ・デル・ビノ・イ・タパ」(ワインとタパス祭り)などが開催されます。ここに挙げた祭りはほんの一部の例に過ぎません。

その土地の最高の食材を賞味する絶好の機会として挙げられるのが、毎年1月に開催されるグルメ見本市、マドリッド・フュージョンです。ここでは様々なデモンストレーション、試食や試飲などが行われます。

どの時期にスペインを訪れたとしても、様々な原産地呼称ワインが持つ色、味、ニュアンスを感知する術を学ぶテイスティングを体験する機会は必ずあります。ほとんどのワイナリーでこのようなテイスティング体験を提供している他、テイスティング講座を提供する専門の施設もあります。

また、各地方の特産食材に最も合うワインはどれか、マリアージュを楽しむのも旅の醍醐味でしょう。アンダルシアのガスパチョ、サルモレホ(濃厚トマト冷製スープ)や魚のフライ料理には、マンサニージャ(シェリー酒の一種)やモンティージャモリレスのフィノ(辛口のシェリー酒の一種)以上に合うワインはありません。また、ハードタイプのマンチェゴチーズには、ラ・マンチャ産の赤のグラン・レセルバワインが何よりも合います。リアス・バイシャスの新鮮な魚介類の味は、この地域にあるリベイロ産やアルバリニョ産の白ワインで一層おいしく引き立ちます。スペインはどこに行っても必ず、あなたの味覚を満足させてくれるでしょう。

ワイン街道でたどるスペイン



ワイン関連アクティビティ

スペインは上質のブドウ生産に適した気候と自然条件に恵まれ、ヨーロッパでも独特な動植物の多様性を維持しています。ワイン産地を巡る旅をするうちに、スペインには数多くの自然保護区があり、15もの国立公園があることに気づくはずですよ。ぜひ、訪ねてみてはいかがでしょうか。

◀ テイスティングとマリアージュ
ヘレス・デ・ラ・フロンテーラ(カディス)

ブドウ畑
ラ・リオハ



スペインの森や川や山で自然の美しさ
と魅力を感じてみませんか。オルデサ・
イ・モンテ・ペルディード国立公園で壮
大な滝に圧倒されたり、モンカヨ自然
公園のペニャ・ロヤ山で見事なブナ林
を歩いたり、あるいはドニャーナ国立
公園で野生動物の保護地区を訪ねる
のもおすすめです。

カラタユのワイン街道でゴルフ
サラゴサ



写真: ACEVIN

スポーツやアウトドアが大好きな人にとって、ここはまさに**アクティブツーリズム**の
パラダイスです。

ワイン街道は素晴らしい自然に囲まれているので、このような壮大な環境の中で好きなアクティビティを楽しむのは素晴らしい経験となるでしょう。

ゴルフとワインという2つの喜びが一緒になるのは素晴らしい体験です。ラ・リオハやリベラ・デル・ドゥエロのゴルフコースでスイングを楽しんだ後は、ぜひ地元産の銘柄ワインを堪能してみましよう。あるいは、カディスの海辺で太陽とビーチを満喫しながら、美味しいシェリーを召し上がれ。

コスタ・バジェナ・オーシャンゴルフクラブやシェリー・ゴルフでプレーを楽しんだ後、有名なオスボルネワイナリーを訪ねてみるのもおすすめです。

ペネデスのワイン生産地では、素晴らしいカヴァを試飲するチャンスがあるのはもちろん、魅力的なトレッキングのコースもたくさんあります。古代ローマの人々がこの地方で生産されたワインの貿易の拠点としたガラフ、その海岸まで続いていたワインの道がビジャフランカ・デル・ペネデスを通っています。そのガラフの近くにあるエンポルダは、どこまでもブドウ畑が続く素晴らしい風景で、地中海のエッセンスが感じられます。整備された道路をトレッキングや自転車でたどりながら、この土地ならではの体験を楽しみましょう。

エンポルダのワイン街道
ジローナ



写真: Divi Fotografia PTCSG画像データ

エンボルダのワイン街道
ジローナ

ワインを通して体験するスペイン





アンダルシアでは、スペインで最も古い歴史を持つ独特のワイン生産地を馬に乗って散策してみませんか。マルコ・デ・ヘレスは五感のすべてで楽しむ体験に最適の場所です。

もっとリラックスして過ごしたい方には、ワインツーリズムと大自然を楽しみながら癒しの時間を満喫できるオウレンセ県がおすすめです。素晴らしいリベイロを生み出し、温泉が湧き出すこの土地でのんびりリラックスしてみませんか。

◀ リベラ・デル・グアディアナ
バダホス

▼ サン・クロディオ修道院
レイロ

サン・クロディオ修道院を訪ねてみませんか。ブドウの肌を若返らせる効果に基づいた豪華なトリートメント、ワインセラピーはお試しの価値があります。





ワインを通して体験するスペイン

写真: Divi Fotografia PTCBG画像データ

エンポルダのワイン街道(ジローナ)

ビジネスと会議

スペインのいくつかのワイナリーでは、商談、会議、プロフェッショナル向けセミナーなどを対象として、広大な会場と設備を貸し出すサービスを行っています。これらの施設では、企業のイベントを首尾よく成功に導くべく、最高基準のサービスを提供しています。ビジネスと「喜び」を組み合わせたユニークな提案です。

スペインではおいしいワインと仕事を組み合わせた体験が可能です。例えば、地下ワインセラーを持ち伝統的な手法で造る歴史的ワイナリーで興味深い時間を過ごし、上質のワインを堪能する体験などです。世界的建築家によってデザインされた前衛的な建物の中には、完璧に設備の整ったホールを有するものもあります。ブドウ畑やワイナリーには古いものと新しいものの魅力的なコントラストがあり、ユニークな体験ができることでしょう。



レルマのパラドール
ブルゴス

ワイン街道に関する情報は
こちらをご覧ください
www.wineroutesofspain.com



宿泊施設

スペインにはワインの世界と深い関わりのあるホテルがたくさんあります。ワイン街道沿いには多くの貸別荘があり、中にはブドウ畑での体験などのプログラムを提供しているところも。ワイン文化と緊密に共生しているホテルなどの宿泊施設は多数あるのです。

14世紀に造られた修道院を改装したホテルに宿泊して完璧な心の安らぎを感じ、スパのあるホテルでワインセラピーに身をゆだね、グアディアナ川のほとりに建つワイナリーホテルでブドウとオリーブの樹に囲まれてゆったりした時を過ごすなどしてみませんか。ラ・リオハ、ペネデスやナバーラなどワインツーリズムの盛んな地域には、身近にワイン造りを感じられるようにデザインされた特別な宿泊施設であるワインホテル(Wine Hotels)のように、ワイン造りにゆかりの深いホテルがたくさんあります。

スペインのパラドール(古城を改装するなどした半官半民の高級ホテル)なら、どこに滞在してもものんびりと休養しながら、忘れ得ない時を過ごすことができます。パラドールが提供する素晴らしい料理と多様なサービスが、上質で快適な滞在を約束してくれます。いくつかのパラドールは、イベリア半島に広がるワイン街道沿いにあります。ラ・リオハ州のオリテの街には、中世の宮殿を改装して造られたパラドール・デ・オリテがあります。リベラ・デル・ドゥエロを旅するのであれば、レルマにあるパラドール・デ・レルマに泊まってみませんか。近代的な建物のパラドール・デ・カディスは、ヘレスのブランディ街道をたどる際の宿に最適です。専用プールや豊富な施設でゆったりとした時を楽しんでください。



オリテのパラドール
ナバーラ

写真: ACEVIN



オルメドの古城温泉施設
バジャドリ

写真: ミゲル・ア・ベン・ヘン



	MINISTERIO DE INDUSTRIA, COMERCIO Y TURISMO	TURESPAÑA
--	---	-----------

@spain

@spain

Spain.info

/spain